

文芸

おまえざき

俳句 おまえざき俳句会

高校野球 青春の息吹 体いっぱい貰う
痛む 身体の置き場がない夜の孤独
並べれば灰色ばかりの夏の服
人への警告のような天災 くり返される
転がり始めた欲望の穢 異常気象
疲れた鉄に感謝 土をかき落とす
サンマのほろ苦さ 遠のいてゆく晩年
戦争の空へ鴉千羽放つ
山吠え海泣く 清流に戻る旅始まる
肩肘張って頑張って 半泣きのピエロです

鈴木美穂
鈴木美穂
松井宏子
松井宏子
小野田重代
小野田重代
増森さく江
増森さく江
増田葉子
増田葉子

葎やかな風呂敷 苦勞包んで生きる
新米届く 父母居ないふるさとの空を想う
うつむいて咲いた百合 気になっている
いろいろ狂って でも彼岸花は違った
野山の様に紅葉の服 身にまどいたい
シーソーにまたがる孫の頭上に赤トンボ
軽々と少女になってゆく母よ
主なき砂利道にただ ぬっと生え
米一粒 戦争の記憶が残っている
マララの風 わが半生のもどかしき

山本英子
山本英子
栗林純子
栗林純子
長尾美喜子
長尾美喜子
増田絵里
増田絵里
鈴木喜夫
鈴木喜夫

Books

図書館情報

PICK_01 一般

ナオミとカナコ



奥田英朗/幻冬舎

望まない職場で憂鬱(ゆううつ)な日々を送るOLの直美。夫のひどい暴力に耐える専業主婦の加奈子。崖っぷちのふたりが新しい人生を切り開くために選んだのは「殺人」だった。ナオミとカナコの祈りにも似た決断に、やがて読者も二人の(共犯者)となる。

PICK_02 子ども用

ふゆのむしとり?!



はたこうしろう作・絵 奥山英治作/株式会社ほるぷ出版

あれ?ふゆにむしとりあみもつて、おにいちゃん、どこいくの?おにいちゃんといるとふしぎ。いつもの道に、だんだんむしがいっぱい見えてくる……。さむいふゆでも、むしとりにいきたくなる絵本。

今月の新着図書

●一般

- 喜ばれるおせち料理とごちそうレシピ(監修/牛尾理恵)
- シニアのラクラク1人分健康ごはん(著者/高城順子)
- 脳を育てる親の話し方(著者/加藤俊徳 吉野加容子)
- 転職したけりゃ「四季報」のココを読みなさい!(著者/田宮寛之)
- 新訳 信長の言葉(著者/童門冬二)
- 深海の人魚(著者/森村誠一)
- ヤモリ、カエル、シジミチョウ(著者/江國香織)
- 電子レンジでつくる12か月の和菓子(著者/松井ミチル)

●子ども

- カップもやっぱりキュウリでしょ?(作・絵/シゲタサヤカ)
- 先生、しゅくだいわすれました(作/山本悦子 絵/佐藤真紀子)
- ゆでたまごひめとみーとどろぼー(作/荻田澄子 絵/山村浩二)
- 捨て犬・未来、命の約束(著/今西乃子 写真/浜田一男)
- もうじゅうつかいのムチがなる(作・絵/いとうひろし)
- ひらめきちゃん(作/中松まるは 絵/本田亮)
- うなぎ 一億年の謎を追う(著/塚本勝巳)
- ルッキオとフリフリ はじめてのクリスマス(作/庄野ナホコ)

市立図書館アスパルは、12月22日(月)まで蔵書点検のため休館中です。
12月23日(火)より開館します。※祝日のため17時まで

照会 市立図書館アスパル 0537-8181